

新春の決意

創立六十年新たな歴史へ

〈大阪平和委員会理事長 近藤 正〉

憲法を守り世直しの年に

安倍暴走内閣は、戦争法や秘密保護法、原発再稼働、沖縄新基地建設の「強行」などなりふり構わず押し進めてきました。国民の反撃は深く広く、自発的自主的な草の根運動として「アベ政治は許さない」の声が全国に響き渡りました。9月19日の強行採決後もおさまることはありません。市民、団体、政党の一点共闘が発展し、「総がかり実行委員会」の呼びかけた2000万署名運動に結実しています。平和運動の基盤的組織である平和委員会が歴史的使命にふさわしい役割を果たしていこうではありませんか。今年、大阪平和委員会は「大阪平和を守る会」を受け継ぎ、創立60周年を迎えます。先人の歩みを振り返り学び、新たな歴史を踏み出して行くチャンスです。

戦争法をめぐるたたかいは待ったなしの状況。2000万署名運動も短期決戦です。知恵と力が必要です。沖縄からも目はなせません。憲法を守り世直しの年にしましょう。激動の真ただ中で深呼吸

〈西淀川・会長 穂久英明〉

2015年は、今まで入れたことのない政党に一票を入れた

〈東大阪・会長 斎藤孝義〉

記念すべき年。府知事、市長選で維新が勝つと、自民党は今まで反対した大阪府立大学と市立大学の併合なども賛成の立場に変わりました。勝ち馬に乗る事を競う状況が起こり、安倍政権が暴走しています。民主主義、平和を守るたたかいが、2016年は熾烈になります。戦争に進むと弱い立場の人は踏みにじられます。人権が守られません。今年も、西淀川の平和委員会は大きな声を上げていきたいと思っています。

〈八尾・会長 丸山豊美〉

新年明けましておめでとうございます。昨年は多くの国民の努力や頑張りが実らず口惜しい思いをしました。沖縄、原発、戦争法、基地などどれをとっても私たちの側に正義があることは事実です。私たち国民一人ひとりが平和について、身近なことから軍事費そして世界のことまで学び連帯して更に大きな力にしていきましょう。2016年を迎えるにあたり頑張る決意をあらたにして新年のあいさつとします。

〈東大阪・会長 斎藤孝義〉

大阪平和委結成60周年にあたる節目の年でもある2016年は、東大阪平和委員会でも会員拡大で大いに貢献したいと思っています。現在230名前後

で推移していますが、何とか250名を突破したい。そのために独自の楽しいイベントも企画せねばと思っています。

とりあえず当面のイベントは日中友好協会や年金者組合と共催で、4月24・25日に長野県阿智村の満蒙開拓団記念館や岐阜の杉原千畝記念館を訪問します。絶対成功させて2016年躍進の弾みにしたいと思います。

〈和泉・会長 小川和治〉

昨年は戦後70年の節目の年にもかかわらず、平和憲法を踏みこじめる「戦争法」が強行されてしまいました。しかし、国民の反対運動がかつてなく広がり、改憲の動きや維新の動きなどの危険な動きの中で、自民党政治に代わる国民連合政府への期待が急速に高まっています。

和泉市には信太山自衛隊基地と広大な演習場があり、毎日隊員が訓練しています。戦争法で自衛隊員が機関銃をもって海外で戦争することが現実のものとなるうとしているなかで、和泉市でも早急に具体化し、「2000万人署名」を成功させるために和泉市平和委員会としても頑張りたいと思います。

〈旭区・会長 芦田一郎〉

戦争法廃止、新しい政治スタートの年に。宜野湾で勝って新

基地建設阻止の流れつくる年に。安倍政権を退陣させる年に。平和の願いと運動で政治を動かす年に。

旭区平和の会は、再建15周年記念行事「ザ、思いやり」上映に取り組み、安保廃棄の世論を広げます。昨年末のダブル選を経て橋下・松井両氏がそろって参議院選挙で憲法改悪の3分の2議席を唱えています。2000万署名と戦争法廃止の国民連合政府実現で、憲法改悪の野望を打ち砕きましょう。

〈北区・事務局長 笹倉 玄〉

新年明けましておめでとうございます。本年は、昨年から引き続き続いて、私たちの平和運動が求められる大切な一年になりそうです。沖縄・辺野古新基地阻止の運動に身を挺してたたかう住民の方々の姿も然ることながら、戦争法に反対する連帯運動も多く多くの国民の心を動かすものだと感じます。そうした切実さをもった、粘り強い運動を要したいと思います。そして、大住会長の一日も早いご回復を願ひ、新年の抱負とします。

「ザ・思いやり」大反響

ドキュメンタリー映画「ザ・思いやり」上映会(大阪平和委主催)が12月18日吹田市内で行われました。大阪初上映と日米両政府「思いやり予算」の増額合意という条件がそろったこと

もあり100人の観客が詰めかけ、第2会場も使用するほどの盛況でした。観客は米国民市ラン・バクレー監督が米軍への思いやり予算の実態を告発するため制作した作品を鑑賞した後憲法9条の値打ちや映画制作の秘話、日本での日常生活の苦勞について監督の軽妙なトークに聞き入りました。

次は観客の感想文の一部です。「米国の方が作ったことが大変意義深いです」「『思いやり予算』のこと、金額は知っていましたが、それで建てられた施設 etc. 映像が示されてよくわかりました」「楽しいながらも本質をついたおはなし、とてもうれしかったです」

なお、会場でひとりの女性から会員・新聞購読の申しこみがありました。また、沖縄支援カンパが三万円余寄せられました。



トーク中のバクレー監督





大好評バスツアー

旅は道づれ、ふたり友増え

「稲むらの火の館では防災は自助努力だけではだめで、公助が大事であることを学んだ。行政が今後予想される東南海地震などへの防災対策を強めるよう働きかけていきたい」（寺戸月美・日本共産党大阪市議）

こんな感想の出た大阪平和委員会主催「和歌山戦跡めぐりバスツアー」が12月6日(日)30人の参加で実施されました。

最初に稲むらの火の館を訪問。3Dシアターで、津波襲来時には防災マップなどにとらわれず「てんでんこ」、自分の判断でできるだけ早く高いところに避難すべきだと知らせる映画と1854年の大津波の際稲むらの火を放ち、被災した村人を安全な場所に避難できるように誘導した濱口悟陵の足跡を伝える映画2本を鑑賞。次に悟陵らの築いた広村堤防前を後にして昼食場所・白崎青少年の家へ。次いで淡路島などを望むことができ日本の渚百景・白崎海洋公園へ。そこで人間魚雷「回天」基地跡を見た後は由良町内の特攻艇「震洋」基地跡をオプシオン見学。最後に興国寺前で平和の塔を見た後紅葉の見事な同寺を参詣しました。帰りの車中では、悲惨な戦争

の実相に触れた後だけに戦争法廃止を求める二十万人署名運動への決意が口々に語られました。なお、天王寺から参加の女性一人から平和新聞購読、公害をなくす会から参加の男性一人から入会の申込みがありました。



沖繩連帯行動 天王寺と共同

大阪平和委員会は、12月14日(月)昼間、近鉄上本町駅前沖繩連帯行動の一環として「戦争法の廃止と沖繩・米軍新基地建設の中止を求める宣伝行動」を天王寺平和委員会と共同で実施しました。8人の参加者は、通りを歩く人たちにハンドマイクとチラシで「沖繩・米軍新基地のこり押しをやめさせよう」、「戦争法を廃止し、立憲主義・民主主義を取り戻そう」と訴えました。

「戦争法の廃止を求める署名」は、短時間で15筆集まりました。なお、大阪平和委員会では「戦争法の廃止を求める統一署名」(取り扱い)平和委員会名、カラー版)

を二万枚取り寄せました。



署名行動中の郷原美保子さん

《天王寺 郷原美保子》

怒りを持ち続ける

昨年ほど平和について考えた年はありません。戦後生まれで物心ついた時には平和を当たり前と思いつい、両親に戦争の話や怖いと、怖いと言ふより戦禍による町の破壊などなければどんなに素敵な町並みだったのかと思いつくことがありました。

仏壇に南方戦線で亡くなった父の二人の弟の遺影とおそらくその悲しみのなかで後を追うように亡くなった、今の私と同じ年の祖母の遺影がありました。そして、家のはずれの納屋に父の一番下の弟が戦時下、防空壕のなかで高熱が続きそのために精神を患い監禁されていたことを、戦後70年を経た今でも思い出すと涙が出て胸がしめつけられるのです。

戦争は物だけでなく、人命も人の心も狂わせ奪っていく最大の愚かな行為です。二度とそのような体験をしてはいけません。

させてはいけません。亡国の道へ善良な若者たちを引っ張っていかうとしている勢力と最後の一人になってもたかたかといく怒りをもち続けること、そういう覚悟を今しています。

関西ブロック会議 大阪十一人参加

今年2回目の関西ブロック会議が11月28日神戸市内で関西6府県41人の参加で開催されました。

この会議は、戦争法を廃止し辺野古新基地建設を阻止する運動を強化し、その運動を支える組織強化を図る目的で開かれました。

最初に、植田保二・大阪安保事務局長が「戦争法廃止と辺野古新基地阻止のたたかい」と題して講演をしました。

次いで各府県から安保の課題(基地・戦争する国づくりの実態)についての報告。特に「Xバンドリーダーが配備された京丹後市。迎撃ミサイルが整備所に保管されることなる舞鶴市。京都北部はミサイル防衛の拠点であるとともに、集団的自衛権行使の戦場現場になる」との片岡明・京都平和委事務局長の報告は参加者に衝撃を与えました。午後は、岩月康範・日本平和委員会事務局次長が戦争法阻止の運動強化について提案のあと地域活動と組織強化の交流をしました。

《1月の行事予定》

- 1/6 (水) 大阪平和委第三回理事会
18:00 大阪平和委事務所
- 1/8 (金) 宜野湾市長選(24日投票)支援者会議
15:00 同上
- 1/18 (月) 沖繩連帯行動
13:00 空堀商店街
- 1/31 (日) 女性委員会行事(*詳細は別途)
13:00 大阪府社会福祉センター

今月のことば「ハリウッド映画の影響」

「米国民がパスポート発給される時に受け取る『注意書き』には『危機に際し米軍が救出してくれると、期待するのはハリウッド映画の影響です』と書かれている」『大事なことは憲法が教えてくれる 日本国憲法の底力』森英樹著 新日本出版社



会議終了後は元町の中華料理店で親睦を深めました。

